



JCD

Kansai

1996.2. Vol.38

Japanese Society of Commercial Space Designers

KOBE MERIKEN PARK ORIENTAL HOTEL

HISTORY

オリエンタルホテルの姉妹ホテルとして120余年の伝統と歴史を受け継いで……。

港の誕生と共に広く世界に開かれ、海外から様々な人や文化を受け入れながら発展を続けてきた街、神戸。遠い異国からこの極東の地にやって来た外国人たちは、港の側に壮麗な石造ビルの立ち並ぶ居留地をつくり、また海を見下ろす高台に美しい洋館を建てて住み、遙かな母国を彷彿とさせる豊かな生活文化の基盤を神戸の街に根づかせました。人々は居留地にホテルやスポーツクラブなどもつくりあげ、その景観は“東洋で最も美しい町”と賞賛されたと言われます。そして明治3年、居留地79番地で創業を開始したホテル、それがオリエンタルホテルでした。ちなみにこれまでは創業明治15年とされていましたが、1992年に改めて調査した所、明治3年すでに開業していたことが判明。これによりオリエンタルホテルは日本で一番古いホテルとなったのです。

以来120余年、焼失や建て替えなど波瀾万丈の歴史を重ねながらも愛され続け、歴史を今日に受け継いできたオリエンタルホテル。

LOCATION

神戸を代表する夜景に新しい名所が誕生。観光やショッピングにも最適のロケーション。

古くから神戸港を代表する場所のひとつであるメリケン波止場、中突堤周辺。最近ではメリケンパークやハーバーランドなど新たな人気スポットとしても大いに注目を集めているベイエリアに、神戸メリケンパークオリエンタルホテルは誕生しました。

ハーバーランドをはじめ、旧居留地や南京町の中華街にも近く、さらに三宮・元町の



フードコート「カリア」6F

施設概要

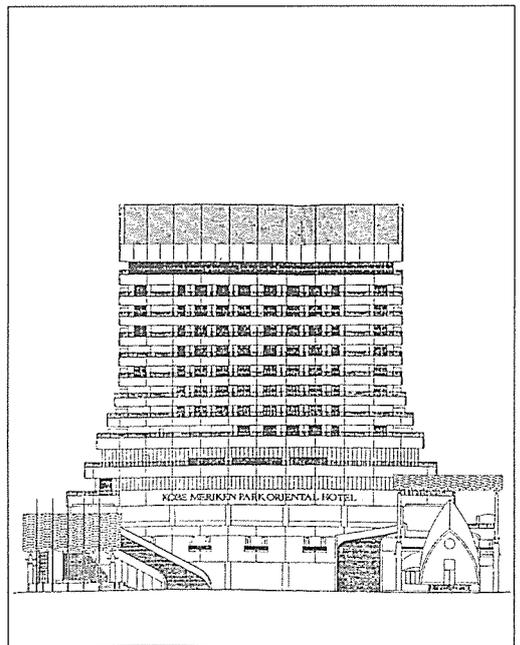
- 社名 (株)神戸メリケンパークオリエンタルホテル
所在地 神戸市中央区波止場町5番
設立 平成5年2月19日
本立金 23億5千万円
- 施設概要
- 敷地面積 21,999.15㎡ (6,655坪)
 - 建築面積 10,789.23㎡ (3,264坪)
 - 延床面積 53,411.87㎡ (16,185坪)
 - 構造・規模 鉄骨S造 14階建 塔屋1階
高さ 59.64m
幅 69.00m
長さ 135.00m
- 設計 (株)竹中工務店
建築会社 (株)竹中工務店 / (株)イチケン 共同企業体
- 施設内容
- 1階…公共駐車場
 - 2階…中突堤旅客ターミナル
 - 3階…ホテルロビー、フロント、レストラン、ホテルショップ、ロビーラウンジ、フロアリスト、駐車場
 - 4階…宴会場
 - 5階…レジャープール、ブライダルコーナー
 - 6階～13階…客室 (客室数331室)
 - 14階…中国料理、日本料理、鉄板焼、ラウンジ、灯台
- 別棟 ホール



フードコート「カリア」6F



全景



実面図

神戸メリケンパークオリエンタルホテル

繁華街からも散歩気分のうれしいロケーション。観光やショッピングにも気軽に出かけられます。

旅客ターミナルを2階に配した神戸メリケンパークオリエンタルホテルは、中突堤再開発計画の中核をなす一大プロジェクト。今後、関西新空港や神戸空港計画が進行する中、それらの要に位置する施設としても期待を集められています。

神戸ベイエリアのロマンティック・スポットと言われるポートタワー&海洋博物館の夜景に加え、神戸メリケンパークオリエンタルホテルのユニークな外観と夜になるとライトアップされるホテル全景、そして灯台をそなえたその姿は、新しい神戸の名所になっています。

HOTEL CONCEPT

1995年7月15日、神戸ベイサイドに楽しみ多彩なアーバンリゾートホテルが誕生。

ホテルの周り270度が海に囲まれた最高のロケーション。バルコニーからは汽笛や潮騒の音が聞こえ、まるで船で旅をしているかのよう……。優雅なアーバンリゾートが楽しめます。

夜には海と山、ふたつの夜景がとびきりロマンティック。ホテル内のレストランやバー等アミューズメント施設もそれぞれに個性豊か。眠るのが惜しくなる……。そんな楽しみ多彩なアーバンリゾートホテルです。

日常の中のリゾート、都会の中のオアシス、日本の中の外国、の感覚。しかも普段着感覚で気軽に利用できる……。そこが神戸メリケンパークオリエンタルホテル。これからの時代の新しいホテルライフがここから始まります。

(株)イチケン 内装企画部
次長 榮田 斉



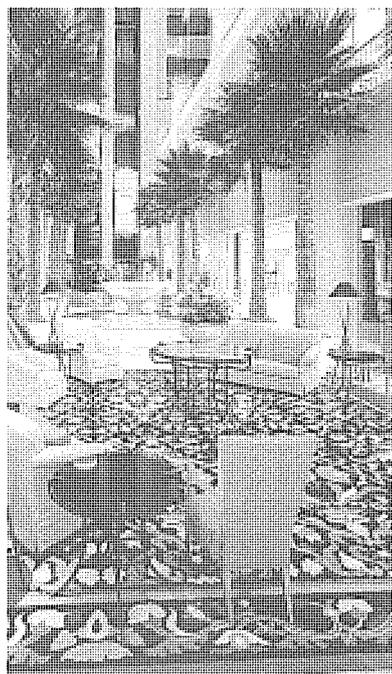
ロビーラウンジ「E7」3F



メインロビー



E7-&カレ「ジキマイカピット」3F



メインロビー



スカイラウンジ「港's」14F



中国料理「桃花春」14F



テラスレストラン「サンタモニカの風」3F

第35回 JCD通常総会



会場風景

去る1月27日神戸商工会議所第2・3会議室に於いて第35回JCD通常総会が行われた。

蔭山理事の司会のもと神川事務局長より調整年度の説明があり、山田支部長の開会の挨拶に続く黒川理事長の挨拶には無事2年間の重責を果たされた氏の功績に対し、温かく惜しめない拍手が送られた。

本部事業報告とJCD改革案の相互確認を経て決算報告を含む4議案が途中10分間のコーヒープレイクをはさんで提示され、次々に会員の挙手によって承認された。

途中、中国支部の奥野会員より理事の理事会出席率、JCDデザイン賞の審査委員設定基準の問題提議があり、黒川・奥平両理事による応答がなされる一幕もあったが、議長を務められた山田支部長の爽やかな議事進行と黒川理事の懇切丁寧な説明、謝罪により事無きを得、先ずは穏やかな総会であった。

野村副理事長による閉会の挨拶の後、役員再選挙の説明、承認を経て2時間にわたる総会は3時40分、すべての予定を終了し散会となった。(大和 記)



熱弁の木津川先生

平成8年度 改選役員候補者の 再選挙実施に当たって

昨年12月1日公示した平成8年度に改選すべき役員候補者の選挙手続きに事務処理上の不手際があった事はお聞き及びのことと存じますが、理事会にてその対応につき当会の役員選任手続きと関連法規とを照らし合わせて審議した結果、再選挙の実施が最善の策であるとの結論にいたりました。なお再選挙の実施は、選挙通知のとおり、新しく構成された選挙管理委員会が担当し、再選挙にかかる費用は理事会の管理責任を明確にする意味で、理事個人がそれぞれ負担することになりました。ご心配やご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

理事長 黒川 恭一

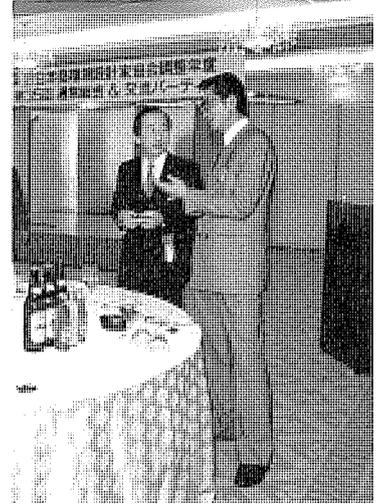
第35回 JCD通常総会



豪華な料理ズリ…



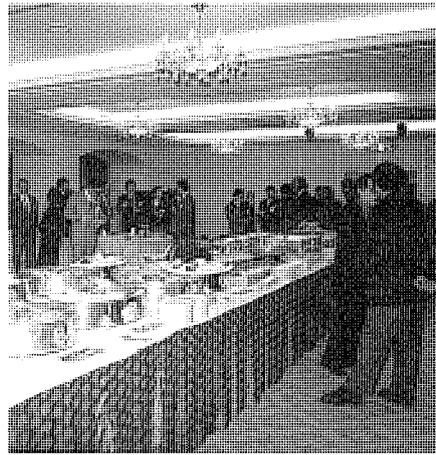
PRコーナーのひとま



来賓の西尾会長と西脇氏



パーティー会場



会場のひとま



いつもにぎやかです。来賓会員、理事会員

懇親会レポート

あれから1年、神戸、三宮の駅に降り立つと、阪神間に生まれ育った者ですら、一瞬方角を見失って戸惑いを覚える。今まで無意識に指標にしていたランドマークがなくなり、見慣れない景色を目の当たりにするからだ。それとともに記憶の中に残る神戸に、痛みを伴って懐かしさがこみ上げてくる。

そんな神戸のポートピアランド・ホテルゴーフリッツ2階バレンシアで第35回総会、基調講演会后、来賓5名、全国JCD会員・賛助会員を含め101名を迎え懇親会が開かれました。

来賓代表 大阪デザイン団体連合会会長 西尾氏の挨拶に続き、里吉理事から“今回総会が神戸で開かれたのは阪神大震災で被害を受け、復旧復興はこれからだけれど、1年経ち、何とか元気な姿をお披露目する意味もある”との挨拶があり、神戸を代表して神戸会員の全国からの支援に対するお礼と、“現在はお洒落な街・神戸がグシャグシャになってしまったが、市民がボランティアで元に戻す努力をしているので、10年20年先に生まれ変わった神戸をもう一度見て欲しい”という復興への決意を秘めた現状報告がありました。

賛助会員ヤマギワ(株)神戸営業所所長の乾杯の挨拶の中にも、復興に向けた静かなエネルギーが感じられ、参加者全員にもそのエネルギーが少し伝染したところでパーティーが始まり、会場のあちこちで活発な会話の輪が広がってゆきました。今回は初めて会場の一隅に賛助会員のPRコーナーが設けられ、名刺交換やら商品説明が行われました。

各地に戻られる交通機関の時間に合わせて盛会の内に会は予定通りに終わり、異常に起伏している歩道を辿りながら20年後神戸が再び魅力ある街であることを願い帰路についた。

JCD北京、上海に行く

中国ミッション主催 (社)日本商環境設計家協会、国際委員会
 ツアーコンダクター兼ミッション司会 JCD関西支部 広川啓智氏
 関西参加者 赤松良一氏、大菅満義氏、広川啓智氏、岡 修作氏

JCD国際委員会の主催で「日中交流商環境デザインセミナーと視察会」に私としては初めての中国行きとなった。総勢16名のミッションツアーである。正式な報告は本部でなされると思うが、ここでは印象記で記述したい。(短期間で正しい認識は無理を承知で)今回のツアーでは中国の建築室内設計学術グループとの交流が目的であるが、参加者の平均的年齢(?私も含め)から見て古き中国文化の香りや食文化に触れたいと思って参加した人も多いのではないか。そんな甘い思いは北京空港に着いたとたん、吹っ飛んだ。晴天なのにスモッグ空で、人、自転車、車の洪水と、何世紀間の生活が同時併存し進行し、バランスもアンバランスも、政治と経済(本音と建前)をうまく使い分けている感じ、今やれることは身振りかまわずやってしまうという、そんな感じがした。甘えはなく、「幸せは自らつかみ生きる」といったしたたかさも感じる。そんな中に身を置いて我々の職能分野や文化、経済などに印象を述べて見たい。

〔経済〕北京も上海も建築ラッシュでホテルの窓から視角15°ぐらいで10本ぐらいクレン塔が見える。上海の浦東地区開発会社の説明では印象としてはマンハッタンを10年ぐらいで作ってしまおうという印象を受けた。建築工法は日本と比べ構造的に耐震構造になっていない。また、竹の足場で高層ビルが建設されている。このビルを利用するビジネスが本当にあるのか、日本のバブルの5倍?ぐらいやっている感じがする。

〔街〕北京は政治の中心としての威厳を天安門広場を中心に示している。王府井街や庶民の街、道路、バスなど庶民の生活パワーは満ち満ちているが、混沌とした雑居感を感じる。上海は、さすが自由経済の中心の都市としての近代都市である。関西空港まで1時間40分の距離であり、現在の開発が成功すればアジアの経済の中心都市の一つとなるであろう。

〔商〕商品は豊富であるが、商品の選択幅と売するための仕掛けづくりは、これから「市場的」である。あこがれ商品と実用品と、購買力のバランスが取れていないのでは。

〔文化〕中国4千年or5千年の歴史は観光レベルでは、なかなか実感できない、漢字の省略記号化、スケール、ディテールなどなど、私の感覚的周波数とのズレを感じる。お定まりであるが、天壇、故宮、万里の長城、明の13陵、虎丘、上海黄浦公園、蘇州など、よく廻った。しかし、私は、もっとスケッチをしたかった。

〔食〕正直いって香港、台湾並の味は期待できない。8日間、昼夜、中国料理で、いささか閉口する。(注、これしか安全な食べ方がないのかも)

〔土産〕早く買ったら損をする。値切りゲームが楽しい。最低価格の信頼値が解らない。土産物としては、書画骨董、筆、硯、印鑑、刺繍、漢方薬、といったお決まりで、デザイナーの感性に合う物はなかなか見つからない。



ツアーのメンバー(万里の長城にて)



北京講演会場。前列はJCDメンバー(中央工芸美術学院 展覧芸術科にて)

〔ミッション〕北京ではスライドプロジェクターのトラブルがあったが、ほぼ同じ内容で講演会を行った。其の内容。

北京 中央工芸美術学院(19/23)AM 9:00~16:00

上海 同済大学建築城規学院(10/26)

日中挨拶 曾 中国室内建築師学会会長 張教授
 黒川理事長 武石国際委員長他

司 会 広川啓智氏

講演内容 池澤 寛氏 「都市計画と商業」
 山元忠夫氏 「大規模街造り例」
 赤松良一氏 「日本の商業流通実態と再開発」
 岡 修作氏 「日本の住宅産業」

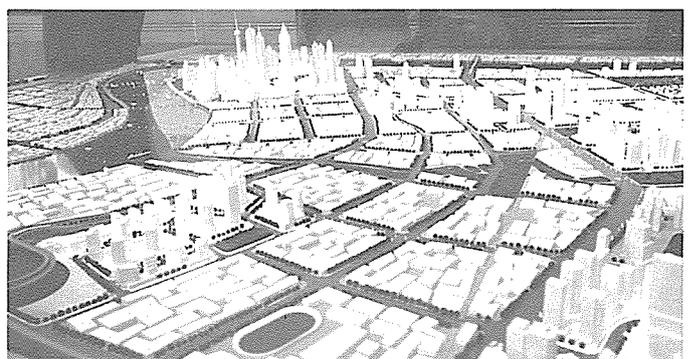
ミッション参加者(上記以外)

高村英也氏 大菅満義氏 三枝公一氏 石田和代氏
 半田 育氏 田中 務氏 小野木 裕氏 林 和敏氏
 黒瀬徳良氏 総勢16名

最後に今回ミッションで大変お世話になった、曾会長、中国大学教授、関係各位にお礼申し上げますと同時に、ツアーコンダクターとして、司会としてスバラシイ活躍でミッションの大成功と団員のツアーの満足をさせていただいた国際委員の広川啓智氏に感謝申し上げます。



ホテルから見た上海の高層ビル街



浦東地区開発会社のSHOW ROOMのモデル(浦東地区の開発の一部)

日時：平成7年11月30日（木） 場所：アドヴァン原宿シヨールーム (REPORT 里吉 明)

SECTION-1 「デザインの現在地点」

☆パネリスト

内田 淳 (清水建設設計部)
 小泉 誠 (コイズミスタジオ)
 森田 恭通 (イマジン)
 間宮 吉彦 (インフィックス)
 牛建 務 (インタースペース)
 ☆コーディネーター
 飯島 直樹 (飯島直樹デザイン室)

今回JCDデザイン賞入賞の若手デザイナーを中心に テーマに関し 各デザイナーがスライドで 各々の作品を紹介しながら解説されました 今回関西方面より 森田氏 間宮氏の2名がパネラーとして参加しました 牛建さんは別として4名のデザイナーは若手といってよいとおもいますが それぞれがまったく違ったデザイン論理と表現手法をもって 短い時間でしたが面白い発表の場でした 今後も若手の発表の場をもっと多くすることを検討するべきでしょう シンポジウム後の歓談のおり 若手のデザイナーは同業の人達とふれあう機会がないという声もあり 正に現況のJCDの活動の問題点を指摘された形になりました 積極的な機会提案をしてゆく必要を痛感しました

SECTION-2 「商環境デザイン賞から JCDデザイン賞へ」

☆パネリスト

内田 繁 (スタジオ80)
 久留宮 金一 (日経ストアデザイン)
 野村 武彦 (ジオアカマツ)
 近藤 康夫 (近藤康夫デザイン事務所)
 里吉 明 (DOING DESIGN)

☆コーディネーター

渡部 隆 (shokankyō)

♡特筆すべき出来事

今回多くの賛助会員の方々も参加していただきましたが わざわざ大阪より 大光電機の片岡さん 梶原さんの参加 又セミナーでお世話になった 高島屋の三原さんの顔もみられ このような皆様の積極的な行動が 協会活動をささえていただくことになり 御礼もうしあげます 今後ともJCDへのご支援 お願いいたします

大きな変転か? 「商環境デザイン賞からJCDデザイン賞へ」という流れのなかで 今回は受賞作品の選定につきJCD会員並びに外部にも波紋を投げかけたようで その点につき特にジャーナリストにとりあげた「日経ストアデザイン」の編集長 久留宮氏をもまじえての公開討論となりました この問題に関しての各種の論議は 既に機関紙の《shokankyō》で特集されていますが 今回の件はデザイン賞委員会内でも統一見解がなかった模様なのと 変換してゆくことへのPR不足もあり今後への課題となるのと ほんとうに今回の方向でいいのか支部レベルでももっと会員同志が真剣に討議することが大事で それを本部へ提案してゆく必要があるとおもいます 今回のシンポもJCDデザイン賞の将来像に関してまで 論議できなかったのは残念でしたが この点に関してこれをきっかけにもっと支部レベルで会員同志のディスカッションが望まれます しかし今回の試みのなかでもすれば東京の人達を中心になりがちな流れのなかで 関西の会員を積極的に参加させたことは大変よいことだと思います 又会後のパーティーで色々な方とのふれあいがあること パーティー後の小グループによる“ちょっと一杯”のお付き合いからの会話に楽しい時間があるわけで こういった機会への積極的参加に協会活動の原点があり 「SECTION」開催への将来像がみえるきがします しかしいずれにしても開催のための費用捻出には 関係者一同がいつもご苦勞されていて 万年の持病... なんとか新たな妙案はないものか このへんへの皆様の提案と積極的支援をお願いしたいとおもいます



左より 飯島、内田、牛建、小泉、間宮、森田の各氏



何やら深刻な面々 渡部、内田、久留宮、野村、近藤、里吉の各氏

永い間ありがとうございました!

関西支部事務所移転の件をJCD KANSAI Vol.37 において報告させていただきましたところ、支部会員・各方面から事務局員の田中さん、事務運営においてアドバイス、手助けしていただきました大菅評議員に感謝の宴を催してはどうかというご意見を多数いただきまして、11月22日美々卯において小宴を催すことになり、前支部長の要会員もご招待いたしました。久しぶりに会った要会員は体調も回復され、元気な姿でご登場、懇談され和やかな宴を行うことができました。

支部局の縁の下の力持ちとして活躍していただいた田中さん、大菅評議員、そして前支部長の各氏に永年の功労をたたえて感謝状と記念品をこの席をお借りして贈呈いたしました。

前支部長が就任時に掲げられていた対外的活動及び内的活動の目標は、今後とも関西支部の方針の一つとして継続していこうと思っております。

4月に事務局を大阪デザインセンターに移転し、新たなスタートを致します。発足以来多数の方々のご功勞、業績があって現在のJCD関西支部があります。

本当に永い間ありがとうございました。

事務所移転と大阪デザインセンター(O.D.S)について

JCD KANSAI Vol.37 でご報告させていただきました中で、業務委託の内容の案がほぼまとまりましたのでご報告させていただきます。

1. 委員会に関する事務

- (1) 委員会開催案内と出欠の受け取り。出欠確認は担当委員。
- (2) 案内原稿(完全原稿)は、全て担当委員で準備。
- (3) 会議資料についても上記(2)と同様。印刷物の手配、校正等は担当委員。
- (4) 委員会への出席はしない。
- (5) 委員会の議事録(担当委員作成)の発送。
- (6) 開催場所(O.D.C以外)の手配は行わない。

2. 会員への発送に関する事務

- (1) 会報、イベント等の案内発送事務。
- (2) 発送に際し、必要に応じて補助アルバイト費(1回1名程度)実費協会負担。
- (3) イベント(セミナー等)への参加申込受付。ただし、会場(セミナー、展示会等)での受付補助は行わない。

3. 事業経費に関する事務

- (1) 事業経費の入出金管理と経理簿(単式簿記)の記帳。

- (2) 月別経費の作成、報告ならびに年度末収支決算書作成、報告。

4. その他付帯する事務

- (1) 郵便物の開封と緊急を要するものは、担当委員に転送。
- (2) 電話・FAXの受信。ただし事業活動等の問い合わせは、担当委員に転送。
- (3) 入会希望者に対する書類の発送。
- (4) 会印ならびに事業書類の保管。

以上のような業務委託内容になると思いますが、会員の皆様でご意見及びご提案がありましたら仮事務所(ピクデザイン事務所内 FAX. 06-358-5264)までご連絡下さい。

我々支部役員としましては、会員の支部活動を円滑に行えることをモットーに考えています。しかしながら外部委託ということもあり、今までどおりというわけにも行かないと思います。

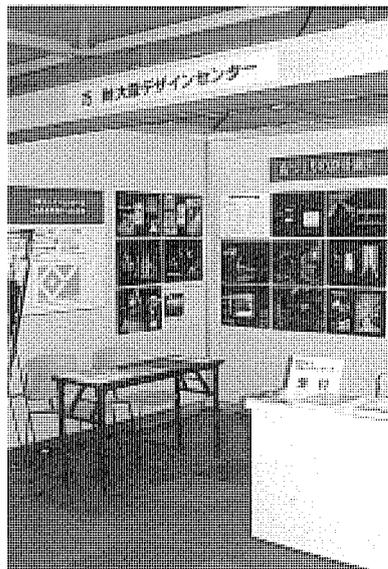
ご不便なことが多々出てくるかも知りませんが、できるだけ円滑な支部運営を行っていきたく思っております。

皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

いきいき大阪 中小企業フェスタ'95 に出展

平成7年11月28日～29日の2日間マイドーム大阪2階展示場にて(財)大阪デザインセンターのご好意により、大阪デザインセンターブースに出展参加させて頂きました。

大阪商工会議所主催ということもあり多数の来場者でにぎわい、我々JCDの一般商工会関係者に存在をアピールでき、成果をあげました。



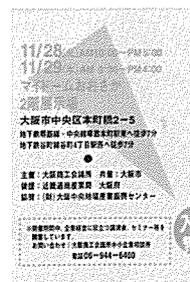
展示ブース

インテリア関連 総合博覧会に JCDが協賛参加

平成7年11月30日～12月3日にアジア太平洋トレードセンターI.T.M棟4階において開催され、予想以上の来場者でにぎわった。

我々JCDとしてメンバー企業の中で出展された企業もあり、大盛況のうちに終了した。

関西支部会員の方々の協力に感謝いたします。



関西支部活動

★ JCD関西るるぶ会絵画活動に想う

■ 美道楽礼賛

最初の発動期は平成4年11月、晩秋の奈良公園スケッチ会を行う。平成5年3月より新名称を“るるぶ会”として、スケッチする、食文化を食べる、美術鑑賞で遊ぶ、の三拍子を見聞する会と新たな、国宝姫路城と池泉回遊式庭園の好古園を見学する。第3回目は平成5年11月に異文化の香りのする神戸港と、旧居留地をスケッチする。第4回目は平成6年4月に醤油発祥の地“湯浅たまり由来”を「角長」にたずねた日本食文化とスケッチの旅でした。第5回目は平成6年10月に麗しの美山に陶芸作家と自然のスケッチ対話で“見立て、目きき、このみ”の三眼力を発見。第6回目は平成7年4月に大宇陀の又兵衛桜の見学と、松源院、清泉庵住職のジョン トーラー氏の座禅体験をする。第7回目は平成7年11月、大山のブナ原生林の紅葉とスケッチ大会を行った。足掛け4年間、るるぶ会の節目に平成7年11月20日～26日の1週間、ギャラリー・シエスタタイムで“るるぶ会絵画展、笑観境”を開催した。JCDの仲間や友人、知人、お客様、一般の人々の多数の来場があり、称賛と批評のため息が生まれた。



大山のブナ原生林の紅葉とるるぶ会メンバー

■ 美心画心

4年の、るるぶ会を想うと、美しいものを見つけよう!! 美の源泉とは生命感ではないだろうか。上手下手を問わずものを美しく感じさせる生命感とは何かということスケッチを通じて「生命」を生み出す「美の心」を感得することは「画の心」に通じると言われる。道元禅師は“春は花 夏はほととぎす 秋は月 冬雪さえて涼しかりけり”とうたわれ、自然はいつも黙って自分の本来の姿を見せてくれる。四季は一年の自然だけに限るものでなく、人生にも春夏秋冬がある。青春、壮年、老齡、晩年が人生の四季。その時どきにスケッチを通じて“美しいと喜べる心”を発見し美心画心が磨かれる“美術るるぶ会”がありがたい。 笹木 秀 近



るるぶ会絵画展の初日



お客様も交えて絵画談話が始まる

JCD同好会の今後は

組織委員会担当幹事 蔭山 利夫

’95年度の同好会活動は、震災以後の影響と景気動向の長引く低迷の中、活発な動きとはならなかった。

ゴルフ同好会が100回記念ゴルフを5月18日、海南カントリークラブ・生石コースで開催できた。大先輩の今西先生がご参加して下さいたのがなによりであった。幹事の藤永会員にはお世話になりました。

テニス同好会も亀井副委員長、大和会員の幹事のもと、女性の参加者もあり、少数ではあったが11月に大正区のテニスコートで開催された。

毎年多数の参加があり、若い人達も多く賑やかなのがボーリング同好会。白井委員長、市栄会員のお世話によるが、賛助会社との交流も活発である。

友田会員、青原会員、野田会員が幹事の文化同好会は、音楽会等文化教養を身近に、豊かな情緒性を高め、仕事に反映

されれば尚更良いので、今後多くの参加を期待したいそうです。

るるぶ会は笹木副委員長の記事にゆずるが、グループ展覧会まで発展したのだから「本物」で、趣味と実益が伴えば最高。

1月のJCD総会での木津川先生の記念講演にもあったが、これからは「生きがい産業」の時代、ワシ族、又は落葉族にならないためにも同好会活動で趣味を高めるのも一考であり、協会活動の基はやはりお互いを高め合う親交、交流が底辺であろう。会員の皆様、友人づくりの意味でも同好会活動への積極的な参加を望みたい。

賛助会員諸兄の参加率が高いが、会員各位も大いに参加し、情報交換の場として、今後も同好会活動を有意義に利用して頂ければ願う。

デザイナーレは 財団法人 国際デザイン交流協会、財団法人 大阪デザインセンター、大阪デザイン団体連合（下記12団体参照）により構成されている恒例の行事ですが 今年度は私ども 日本商環境設計家協会が幹事協会となり 基本企画と運営進行を担当いたしました 参加諸団体の協力をえながら 20回以上の熱心な会合をかさね お蔭様で無事終了することができました 今回の'95のテーマとしては“阪神大震災”への義援がありました 各団体所属のデザイナーの寄贈による品々によるオークション等の結果により 60万円余りを《神戸デザイナーズ協会》へ寄贈することができました 今回は司会に人気のkissFMのシーナダスワニさんを迎え 明快なさわやかな進行を 又料理は神戸

南京街の皆様の協力をえ 大変おいしい料理を楽しむことが出来ました ゲストには デザイン アワードの受賞者の方々を迎え オークションの盛り上がりもあり 大変楽しいパーティでした 皆様のご協力の結果は下記に記しますが 当日参加者400名以上という成果も皆様のご協力の賜物 御礼申し上げます このような催しを通して皆で協力しあい 実施成功させることにも勿論意義がありましようが その機会が新しき出会いの場として交流のきっかけとなり 良きネットワークの輪が広がる事になればと期待してやみません 催しへの参加の機会にそのような積極的な意思をもつていただくことにより より会合への参加の意義が深まるのではないのでしょうか 新しき出会いは 新しき可能性への窓口 JCD会員の意気さかんなアクティブな行動を. (報告デザイナーレ'95実行委員会副委員長 里吉 明)



盛況のパーティー会場



神戸デザイナーズ協会への義援金贈呈



オークション ナイスな品札



大阪のデザイナー仲間、デジタルネットワークを構築しようとSDAの武山さん、一昨年JCDのメンバーと一緒にラスベガスの商業施設の視察、DASの竹内さん、サイン担当DDA大和田さん、オークション担当SDA森さん、新しき出会い、楽しき仲間達

音楽ファンなら朝のカーラジオから流れる彼女の声はおなじみでしょう
KissFM 人気のシーナ・ダスワニさん
このパーティー後ファンになった人が増えた様子



《デザイナーレ'95 チケット販売結果表》

ご協力ありがとうございました

国際デザイン交流協会	(150)	日本商環境設計家協会	JCD (67)
総合デザイナー協会	DAS (51)	日本サインデザイン協会	SDA (45)
大阪デザインオフィスユニオン	ODOU (34)	日本ディスプレイデザイン協会	DDA (30)
スタジオフォトグラファーズ	SPK (22)	日本インテリアデザイナー協会	JID (17)
日本インダストリアルデザイナー協会	JIDA (35)	日本デザイナークラブ	NDC (17)
日本室内装備設計技術協会	OSG (24)	大阪デザインセンター	ODC (6)
日本パッケージデザイン協会	JPDA (17)	当日券 その他	(15)
日本広告制作協会	OAC (51)	他団体	(25)

20数年も前のことだが滋賀県の長浜で仕事をしていた時、とてもいい喫茶店があった。その店の名は「はじまりもなく終りもなく。まん中ばかりがあとからあとから続く恋の物語」という。ちゃんとお客にそうかいてあった。内装も店主の手づくりらしく、店主のふところに入った不思議なぬくもりがあった。店主の集の貝原氏にも、何故か人が谷あいが手先豆かに言葉が明かっていた。「ホム28ア。そろそろお結婚。誰か手伝ってほしいかな……」といった風である。

ホムの心に子孫の名前空間である。この店を想う時、設計者としか言えないといつも思う。この言葉は何度か人にしたが、即、長浜へ見に行くと人がいる。子孫念のためその店は今はないらしい。「たしかにあった」と長浜市の観光課はいつくれた。吉岡寛司

1月9日より3月3日まで、心斎橋の出光美術館において開催されている「印籠蔵」は私達日本人が捨てさってしまった大事なものをすべて教えてくれます。

日本の伝統的な工芸技術もさることながら、人間の持つ心の豊かさ、力強い生命力、それが小さな印籠の中であふれかえっています。

又、これらを表現する為の職人のするどい観察力とデザイン力には本当に驚かされます。

デザインに携わるいろんな人に足を運んで実際に観て、それを感じて欲しい、そんな展覧会です。

(株)船場 大阪設計事務所
第2事業部 中村 哲也

バー ウィスキーといえばオーセンティックなこだわりを持つ店として御存知の方もいらっしゃるかも知れない。今回は2号店として心斎橋の鰻谷への出店である。鰻谷でのバーの設計はこれで3物件目でそれぞれオーナーは異なる。前回の2店が料理のウエイトも高く、オーディオにも実効予算のかなりの部分をさいたのに対し、今回はショットONLYであり、BGMも無い従来からのスタイルを踏襲する。デザインも本店の延長ラインとする事で合意した。漆喰壁と少し濃いめに染色されたナラの木目、カウンター上部のグリーンのシェードを持つランプ、これらのモチーフは元竹中設計部の村尾先生のデザインによる。

このボキャブラリーはそのままだ、どこかで自分を出せばという願いは大きくなるばかり。

但し完成度の高いスタイルには余手を加えないほうが良いのかもしれないけれど……。

オフィストライアド オオワアトリエ 大和 和男



真冬に寒い BEER 製造中
水と温度に苦労しています。
和田 務久

※ 住所が変更になりました。
大阪市淀川区西中島2-4-18 半分河ビル403
(本社)京都市下京区松原新町西入ル31 レオナルドビル内

招空間

E I S H I N

C	M	A	A	M	I
O	A	F	N	P	C
L	G	E	D	R	E
O	E	T	M	E	S
G		Y	A	S	I
Y			D	S	O
			E	S	N

21世紀に視点を据えて、人とひとが接する、温もりを感じる、招く心、おもてなしの心を大切にしたいと、思っています。

株式会社英進 渡辺 彰

『KOIZUMI 照明ショールーム神戸』開設のお知らせ

1996年2月3日、阪神淡路大震災からの復興が活発化する神戸市に住宅照明のショールームを開設しました。

当社の他のショールームと同様に商品展示の他、照明手法の比較体験、実験によって一般の方には実感のつかみにくい光の効果をご理解いただき、より効果的な照明コンサルティングを行える点を特徴としています。

新ショールームの所在地は、神戸市灘区の複合ショッピング施設「KOIZUMI PLAZA」内。内部は、約1000点の商品と各種の実験設備で構成。

お近くへお越しの際には是非、ご来館下さい。

〒657 神戸市灘区新在家北町1-1-19
TEL.078-851-1126 FAX.078-851-0870

- ◆休館日/年末年始、夏期休暇、毎週火曜日
- ◆交通/阪神電鉄「新在家駅」より徒歩2分
JR「六甲道駅」より徒歩10分
- ◆開館時間/10:30AM~7:00PM

小泉産業株式会社
広報企画課 生野勝正

(株)タジマ 直山・藤田・豊田

床を考える —— をキーワードに床材の専門メーカーとして、床材の企画・開発に日々努力しております(株)タジマでございます。

また、私共タジマは、商品開発だけでなく、コーディネートカタログ等による床材の組合せの提案も行っております。

女子営業マンとして毎日、デザイン事務所を訪問させていただいております私共3人は、昭和40年初旬生まれで、平均年齢が少し高めではありますが、パワーだけは若い者には負けない自信をもちしております。

床についてのご意見、ご要望がございましたら私共3人に何なりとお申し付け下さい。

時を変え現代に残る建築物ピラミッド、それら遺跡の多くが石材で造られていることをみても、その建築資材としての優れた性質人類の活動とともにあり、その歴史を彩ってきたと云っても過言ではありません。石の永遠性への憧憬と美しさに魅せられてゼータは活動致します

色、模様、素材感など、石は多様な表情をもっています。このすばらしい自然美をぜひ創造してください。

新カタログができました。ぜひご請求ください。

ZETA LTD.
有限会社 ゼータ

〒630-01 生駒市南田原町1230-87
TEL 07437-9-3122 FAX 07437-9-5006

こんなんでけんか？
 といわれて、うーむ
 わかりますそのまもち、
 唯、もすこしかえると
 よろしけどね……—
 うん、なるほど
 そのでいい!!
 「まかせてください」
 と答えては20何年めは食ってます

"RED KOHBOH・ASAI"

ステンドグラス・アートグラス総合プロ 堺
 ——<レッド工房 ASAI>——



今年は〇×〇
 来年も〇×〇
 再来年も〇×〇
 うれしい『オー・バイ・オー』で
 ありますように。

アート事業部
 妻 鹿 恒 夫
 エヌ・エス・ケー ニシダ工業(株)

大光電機(株)と言えば、お堅いイメージの会社にとらわれがちですが、確かにその通りです。照明器具という商品は、生活においても必要不可欠なものであって、完全なものでなければいけないのです。要するに、ハード面は大変、力の入った会社であって、ソフト面でのPRが、不足——いや下手であった様に感じております。歴史のある会社では「良いものを作ればお客は来る」と言った旧人的感覚を持った人々が居るのも事実。しかしながら、当方若い層あたりの人間が、今何かをやろうとしています。ひょっとしたらこれから当社に声をかけられる方は、大変な得をするかも知れません。

「お金で変えないソフト」を持った集団が「DAIKO」です。

大光電機(株)
 大阪商環境営業所 尾向 雅典

昨年はあまり良い年ではありませんでした。悪かったことはこれからの教訓として、今年は今男(48才)でもあるので、良い年になる様、もう一度(何度か繰り返している)原点に戻って自分らしく、人間らしく、明るく、楽しく頑張ろう!!と思っています。

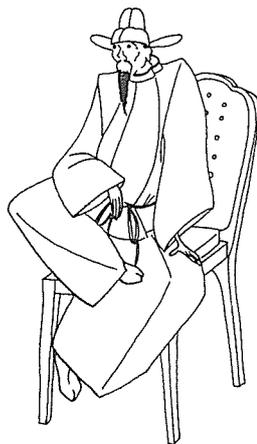
ヤマギワ(株)近畿営業部

営業部長 富田 実知男

夢

(株)キノシタ
山田 正文
大黒 勝也

1996年、新年早々若田さんが幼少の頃からの“夢”であった宇宙へと旅立った。
ここ数年、視聴率の低迷にあえいていたNHKの大河ドラマも今年は“夢”を追いつける男『秀吉』で人気を回復。
日本全国、今年のキーワードはどうやら“夢”のようである。あの“夢”、この“夢”、アポールのイスに腰掛けながら皆で語り合いませんか？



平和とは、ただ緊張がないということだけではなく、そこに正義があることだ。＝マルティン・ルーサー・キング

不肖、私が信条としている言葉です。

付和雷同・長いものには巻かれる・見て見ぬ振り・保身・出る杭は打たれる、などなど、様々な言葉で表現される日本社会に生きる私たちには、耳が痛くなる言葉です。

事務局の仕事を仰せつかったとき、「常に外から見る目」を持つと、固く心に決めました。「井の中の蛙」になっては申し訳ないと考えたからです。

そんな気持ちで業務に携わっていると、このキング牧師の言葉が脳裏を過ります。

どうも、善悪の判断基準は、歳をとるにしたがって大きく変わってくるようで、「表向きがうまくいけば、なにも好き好んで争い事をする必要もないじゃないですか。色々あるんだから。」的色合いの濃い暗雲が、JCDの上空を覆っているようです。

JCDは公益法人です。決して、個人のメリットを追求する団体ではありません。今一度原点にもどり、進むべき道を模索するときであると考えます。爽やかな青空を、皆で取り戻しましょう。

「是は是、非は非」、ものごとの基本であると信じます。

出過ぎたことを申しあげました。

1996年早春

JCD本部
事務局長 神川 彰

アート・コミュニケーション

コンピュータングアート/アーティスト・アート

コミュニケーションできる空間創りを提供していくことを主旨として、様々な商店舗の壁面にそれぞれの「個性」という言葉を与えて参りました。当社はこの度、JCD関西支部賛助会員に入会させて頂き、壁面のみならず、天井・扉・ショーウィンドーなど、これからも会話出来る空間を増々拡げていく所存でございますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

丸美産業株式会社

トータルアート事業部 秋本 安典
〒550 大阪市西区江戸堀1丁目24番15号
肥後橋天祥ビル2号館502号
TEL. 06-448-2181(代) FAX. 06-448-2239

事務所設立のお知らせ

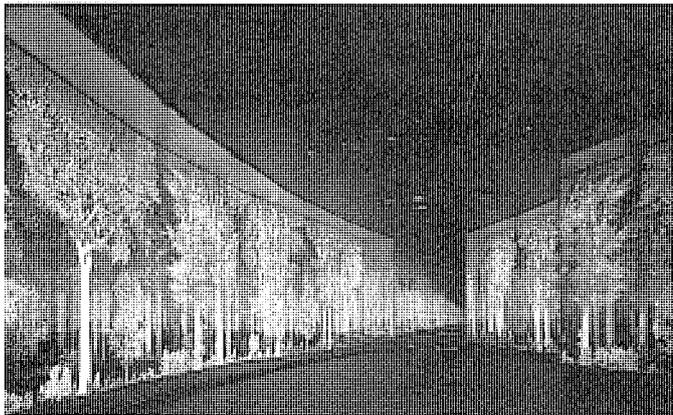
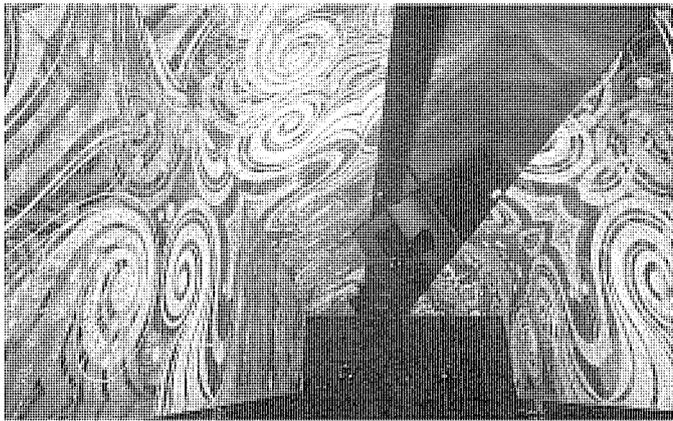
私こと、株式会社コム・インターナショナルの皆様のご理解により、昨年12月20日付をもちまして円満退社させていただき、下記の通り新たに設計事務所を開業させていただきましたので、ご案内させていただきます。

記

社名 ティーエス プランニングオフィス
所在地 (〒542) 大阪市中央区谷町6-6-7
第5松屋ビル935号
TEL. 06-765-3339
FAX. 06-765-2039

以上

(〒542) 大阪市中央区松屋町住吉6-16-602
菅野 哲爾



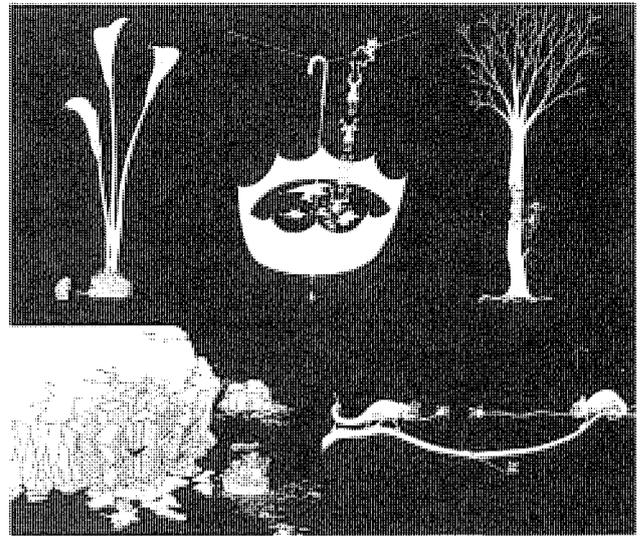
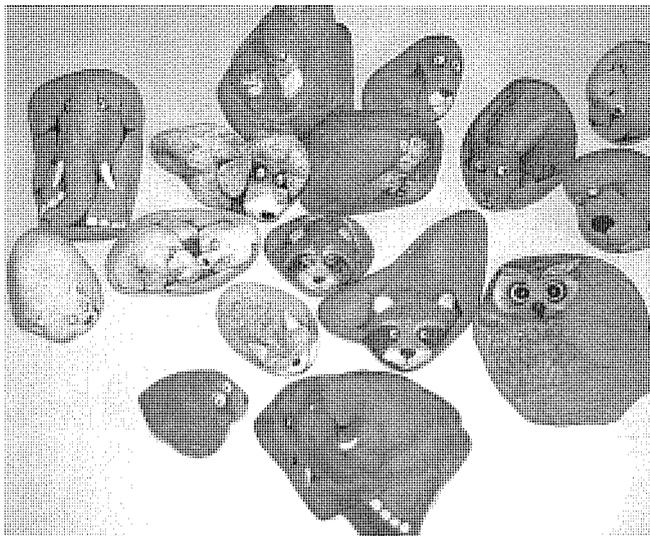
光の芸術 (ブライト・アーティスト) 土屋 壽満

大阪市住吉区杉本2-10-14
TEL&FAX. 06-698-2525

〔略 歴〕

- 1924 三重県上野市に生まれる
- 1948 三重大学卒業
- 1968 スマ・ブライト・アート研究所を設立
独自の光の芸術を考案、創作活動に入り日本万国博覧会をはじめ、施設の空間映像絵画を制作
- 1968 西ドイツ、色彩カラーデザイン賞を受賞
- 1985・1986・1987・1988 サロン・ド・フィナル国際美術展受賞
- 1988 第17回日本国際美術展入選
記念講演(第7回大阪市景観建築表彰式において)
著書「光のデザイン」(学研出版)
ジャパンショップ中小企業庁長官賞
- 1989 WHO・S・WHO(アメリカ国際人名録)に記事紹介
パリ・サロン・ド・メ招待出品
- 1990 国際エレクトロニックシネマフェスティバル ハイビジョン作品受賞(NHK制作)
- 1992 創作25周年を祝う会
- 1993 大阪府知事表彰
- 1994 NHK「にんげんマップ」9月13日放映
大阪市より世界夜景会議企画委員を委嘱
第4回日本建築美術工芸協会賞(AACA賞)
- 1995 第13回日本照明学会賞受賞
アメリカのIIDA(国際照明デザイン協会)主催の国際照明デザイン賞の特別賞を受賞(ニューヨークにて)
IFA国際美術展文部大臣賞受賞

スマ・ブライト・アートの創造する空間は、アートの中に人々をインボルブメント(包み込んでしまう)アート空間である。人々は見ると意志なく、その場に身を置くだけで光のシャワーを浴び芸術に包み込まれてしまう。
それは、アートのある空間ではなく、アート空間、芸術環境である。
21世紀末、現在、建築設計が機能だけの提案をするのか、人間の生活を多面的に見つめ、豊かで美しく生き甲斐にあふれた価値ある人生まで含めた提案をするのかが問われている新たな潮流の中で、光の芸術によって、この世に一つでも多く、人々の祝福につながる感動と陶酔を創り出してゆきたい。
これが光の芸術(光芸)を拓いた私に与えられた使命であると、心を燃やしている。
(紹介: 榎タカギスペースデザイン 高城 茂四郎)



イラストレーター 毛利 泰房

スペースMOHRI
大阪市北区堂島2丁目1-25-101
TEL&FAX. 06-345-6106



〔経 歴〕

1940年 大阪生まれ。
毎日放送、関西テレビ美術部タイトルを経て、現在フリーの漫画家。
ひとこまマンガ・コマースキャラクター(金鳥の蚊 etc)の制作。
東京劇団こぐま座の人形デザイン・ポスター・パンフ・舞台美術を担当。
20数年前より自然の石コロに動物を描き、資生堂やシャープの企業イベントで全国展開。
ひとこまマンガは第2回読売国際漫画大賞で優秀賞を受賞。日本漫画家協会会員。
関西女子美術短期大学マンガ科講師
大阪中之島・京都/朝日カルチャーセンター(石のアニマル教室)講師

〔作品発表例〕

ギャラリー安土、その他で個展...15~20回
資生堂キャンペーン(京都中心)...石のアニマル教室
シャープ・グランドフェアで札幌~博多20ヶ所キャンペーン
...石のアニマル教室
キャラクター制作
ぬいぐるみ人形劇用キャラクター(劇団こぐま座)制作
枚方パーク(キャビネ・ガルトン)キャラクター制作
津市/市政100周年キャラクター
シオノギ製薬(新聞広告用)人形キャラクター制作 etc
ひかりのくに幼児向けイラストレーション

1994年1月17日日本郵船「飛鳥」に乗船、横浜~グアム~オーストラリア~ニュージーランド~ニューカレドニア~グアム~横浜、と36日間の航海中12回の石のアニマル教室を開催。延べ360名の人達と作品作り、2月21日帰国。
(紹介: 榎タカギスペースデザイン 高城 茂四郎)

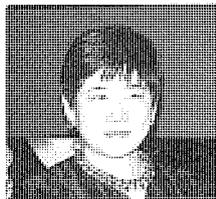
平成のマイスター



たかが人形、されど人形。
人形っていったい何なんだ。
人形は人に何を与え、人は人形に何を求めるのか。人形は人の気持ちを和ませることもできる。慰めることもできる。人は人形に祈りを込めたり、望みを託したり……と、人と人形は大昔の頃から深く深くかかわってきているのです。
私は2年前の個展で鬼をテーマに百匹の鬼を作り、その時も感じたことですが、自分で作った百匹の鬼の人形は、今でも大いなるパワーを私に与えてくれています。
メッセージを人形に込めて発信。
見知らぬ誰かが、それを受信。
20年以上も人形を作ってきた、おもしろくて、スリリングでやめられない。
※ 写真の作品は一連の鬼のシリーズの一部です

〔略 歴〕

- 1950年 東京に生まれる
- 1968年 独学で人形制作を始める
- 1980年 大阪・松阪屋/ 第1回個展
「マリムラグランプリ ファインワーク賞」受賞
- 1982年 クレヴェヴォグ社主催「創作人形コンクール」入選
- 1985年 大阪・大学堂ギャラリー/ 第2回個展
「人形たち展」入選
- 1988年 NHKテレビ「婦人百科」に出演
「私の部屋100号記念コンテスト 私の部屋賞」受賞
- 1994年 東京・ギャラリー旬/ 第10回個展
京都・京都文化博物館「世紀を越えるクラフト展」出品
- 1995年 東京・松屋/ 銀花100号記念号「百の手、百の宴」出品
大阪・高島屋/ 「輝ける女性達展」出品
大阪・上方銀花/ 第12回個展

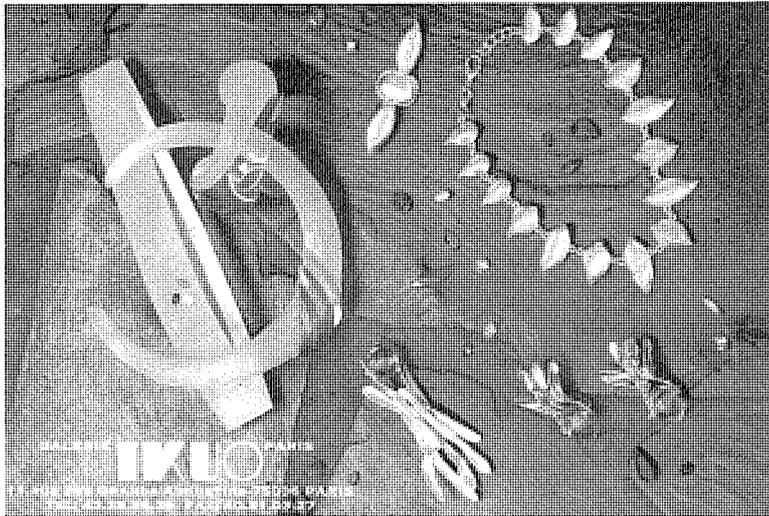


創作人形作家

くら田 たまえ

(工房) 玉手宮
大阪府河内長野市南花台1-18-14
TEL. 0721-62-2968
大阪ヴォーグ学園京橋教室 TEL.06-881-0733

(紹介: ウズイ・デザインズ 渦居 茂)



IKUO ICHIMORI

一森育郎

11. Rue des Grands Augustins 75006 PARIS
IKUD JAPAN
大阪市中央区船屋町1-3-5
TEL. 06-941-5889
FAX. 06-943-4196

若さ故のこの好奇心に背中を押される様にして気がつけば彫金、アクセサリクリエイターとしてパリに27年、早いものです。

現在、IKUOブランドその他を11ヶ国で販売し、数年前からは日本での展開にも力を入れています。フランスではパリのショップをビジネスの場として、制作デザインの場としてはパリから300km程離れたフランス中央部 (maestro) の牧草地の古い路農家を工房としてパリ、田舎半々の生活をしています。世界の銘水の産地ビシーに近い工房では、夏はプールサイドで本を洗んだり泳いだり、冬は屋根裏部屋の傾斜のある小窓から星をながめたりと、リラックスしたクリエイティブ作業が出来ます。ただ庭の牧草を刈るのにトラクターを2台も購入しなければならなかったのは計算外でしたが……。たまに運動のつもりで自分でも乗ります。馬に乗ったような気分になりますヨ。

装飾、アクセサリ-の世界は日本ではまだまだ未成熟なジャンルです。

海を越えたフランスから発信し続けたいと思います。

〔経 歴〕

- 1968年より在仏
- 1977年 パリカルチュエラタンにギャラリー・ショップをオープン
- 1978年 インターナショナル・パールデザインコンテストにて受賞
- 1988年 ワールドゴールド・カウシルコンテストでグランプリ受賞
- 1991年 Mme. GRESとライセンス契約

フランス工芸家協会会員

現在、IKUOブランドの他、マダムグレなどをはじめパリのデザイナー達のオートクチュール、プレタポルテコレクションへのデザイン創作活動を続けています。

(紹介: ウズイ・デザインズ 渦居 茂)

見えてこない復興後の神戸都市像と牛歩の復興事業



観光通りなのに開古島がなく北野地区



大型店の復旧が遅れ苦戦する三宮地区



震災前と余り変わらない元町地区



神戸で最も元気なハーバーランド

美しい神戸の街並みを一瞬にして廃墟にしてしまったあの阪神大震災から早一年の月日が過ぎ、未だに避難所や、仮設住宅で寒さに耐えながら、不便な生活を余儀なくされている人が多くおり、完全に復旧したとは言いがたいが、それでも徐々に元の生活ペースに戻りつつある。

しかしながら神戸復興の歩みは当初思った以上に遅く、製造業、港湾、サービス業、小売業、観光、住宅の順に復旧しているのが現状だ。特に倒壊跡住宅建設は2割にも満たず、ようやくプレハブ住宅が姿を見せ始めたが、マンションに至っては合意形成が遅れているせいか、未だ着工をしたという話は聞かない。

そのためか、市街地の人口が激減し、商店街、市場の復興を遅らせている原因にもなっている。全壊した約30ヶ所の市場の内、再建の計画が進んでいるのは3割程度で、残りは恐らく廃業に追い込まれることが予想されている。商店街もアーケードの補修程度で個店の本格的な再建はほとんど進んでいないのが実状だ。

市街地の住民が約10万人減ったと言われており、当分の間購買マインドの回復が期待できないことや、店主の高齢化が伴って、将来への投資の決断を遅らせている。やはり公営住宅が完成し、市民が戻って住み初めて、2、3年先にならないと、地元商業の再建への環境は整わない。ましてや副都心である六甲、長田地区は再開発事業が予定されており、4、5年以上はかかるだろう。結局市内の商業は、ダイエーの資本力と、生協の組織力によって、立ち直ったと言っても過言ではない。

頼りの観光商業も北野地区が散々たる状況で、三宮地区も大型店の規模が半減したため、集客効果が薄れ苦戦しており、比較的被害の少なかった元町地区とハーバーランドに都心が移行しつつある。

特にハーバーランドは、全ての商業施設が完全復旧しており、仮設ながら多目的ホール、遊園地がデビューし、近日中に神戸新聞本社ビル、及び神戸西武百貨店跡のショッピングセンターのオープンが予定されており、益々集客力を高め、賑わいが増しそうである。

神戸の将来構想について、遷都構想、自由交易都市構想、国際芸術大学誘致構想等、提案されているが、市民は自分の生活再建に追われてシラケ気味である。

ところで商環境プランナー&デザイナーの出番だが、付加価値の高い創造的なデザインワークはまだ先のようなのである。今活躍しているのは再開発コンサルタントと、助成制度と資金調達方法に明るい一部の商業コンサルタントにすぎない。最も地域に根を下ろして、住民サイドに立った街づくり計画をアドバイス出来る建築家はモチモチである。と同じ様に、個店の経営指導をしながら、店舗設計の出来るデザイナーは大歓迎されるでしょう。

JCD会員の活躍の場は無数にあるにはあるが、ビジネスになるかは分からない。

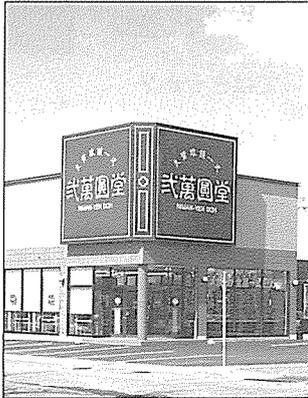
神戸在住会員 神戸 一生

21世紀へ——1歩、1歩、着実に。

全国で愛されている店舗装飾用生地「クールテント」をはじめ、東レナイロン、テトロン®その他の合成繊維の織物に、塩化ビニール、合成ゴム、高機能樹脂などを被服加工したターポリン・テント・帆布などの生産メーカーとして、40数年の歴史を誇る産業資材部門の他、環境資材・建築資材・機能資材・工業繊維・機械・フィルム・化成品・輸出部門等、総合マーケティング企業をめざしています。

汚れがつきにくく、落ちやすい 〈フッ素樹脂コート加工〉で 美しさ長持ち

街の景観の一部を担うテント。その美観を損なうことは、街の景観そのものを損なうことになりかねません。〈フッ素樹脂コート加工〉なら、汚れをつきにくく、落ちやすくするとともに、色褪せも大幅に改善。取り付け時の美しさが長持ちします。



透明テントの 耐候性を、改善!

一般には、色物に比べ紫外線劣化の速い透明テント。当社は、永年にわたる改良の結果、そのウィークポイントを改善しました。従来の透明テントに比べ、クリアーな美しさが長持ちします。

製造発売元



泉 株式会社

本 社 大阪市北区中之島3-4-18 ☎(06) 448-6058
東京支社 東京都中央区日本橋本石町4-4 ☎(03)3279-1485
名古屋支店・福岡支店・札幌支店・広島営業所・ニューヨーク・シンガポール

東レテトロン®使用

●ターポリン●コスモスペーサー●クールテント●クリーンロイヤル
●クールテントソフト●Fクールテント●クリーンライダック●キャンテリア●コスモフェイス
●ルミパールテント●透明テント●サンルーチェF●スーパークールテント●トレダック(テトロン帆布)

東レナイロン使用

●ターポリン●合成ゴム加工ターポリン●特殊樹脂加工ターポリン
●ヒット-100(不燃テント)

明日があるから おもしろい。

床ってなんだろう。タジマはもう40年も同じことを考えています。赤ちゃんがハイハイする床もあるし、1日に何十万という人が往来する床もある。しょっちゅう水びたしになっている床もあるし、チリひとつ許されない部屋の床もある。流行を映しこんだ床もあるし、たくさんの配線を包みこんだ床もある…。

時代や技術とともに、床はどんどん進化しています。素材やデザインや機能によって、用途も種類もさまざまです。だから床ってなんだろうといっても、星の数ほど可能性があって、答えはまだわかりません。

床は、いつもタジマの原点でした。床から住環境を考えたり、床から人間を見つめたり、床から社会をとらえたり、床から文化をかぎとったり…。いつも床と一緒に成長してきました。

まもなく21世紀。いまはもちろん、これからも、地球に重力があるかぎり、タジマは床のことを考え続けていきます。

タジマは、建物別、部位別、機能別に必要な床を提案します。

1. 学校、病院、福祉施設
2. オフィス
3. 生産施設
4. 商業施設
5. 中・高層住宅

株式会社 **タジマ**

営業本部 〒101 東京都千代田区岩本町3-11-13
東京営業所 〒101 東京都千代田区岩本町3-10-12 山崎ビル
大阪営業所 〒550 大阪市西区京町堀1-10-5

☎03-3866-6101 FAX.03-3862-5908
☎03-3861-3101 FAX.03-3861-3615
☎06-441-5951 FAX.06-444-2596

★ 賛助会員懇談会の成果

組織委員会担当理事 蔭山利夫

平成7月12月11日(月) 16:00~19:00 (株)INAX 8階会議室

賛助会社14社、年末の多忙な時期とはいえ多数ご出席して頂き、各社とも積極的で、建設的な本音のご意見・要望等、また会員から各社への希望等々、わずかな時間であったが、前回の懇親会以上に盛り上がった会合であった。

主な内容を列挙すると

- *メーカーの製品発表の場づくりの希望
- *相互のメリットの追求と、相互発表のためのJCD協会に
- *製品への意見希望と、プロ向けの商品情報の提供
- *異業種交流の場、「商品開発サークル」等設けてはどうか?
- *ビジネス情報及び会員の現在の設計テーマ等を聞きたい
- *若いJCD会員の参加を希望…ボーリ

- ング同好会等はその点、有意義
- *パーティー等での情報入手…先ずは人間関係づくりが大切→「遊」の必要
- *専門部会(商品開発等)をつくっては
- *P L O (製造責任)、価格破壊、大手量販系の材工価格の問題点
- *開発製品のモニター制度を検討してみてはどうか?
- *勉強会、会員・賛助会社合同での情報交換希望
- *10年先委員会をつくってはどうか?
- *賛助会社への負担軽減
- *若い人達が参加しやすい場づくり
- *製品指定における設計者側のメリットは?
- *メーカーの自社製品プレゼン内容の問題点とプレゼンの有償化
- *共同体意識を両者間で育てる工夫を



等々、会員・賛助会社が、今後コミュニケーションをより楽しくすることによって、一歩進めた協会運営に、また形式にこだわらず気軽に参加できる協会として、懇親会の成果を各委員会ごとに次年度計画に反映・検討を加え、具体化してゆく必要があろう。

★ 委員会だより

情報委員会

- '95 9/14 JCD事務局
 - 10/12 JCD事務局
 - 10/23 ビクデザイン事務所
 - 11/9 JCD事務局
 - 12/24 ビクデザイン事務所
 - '96 1/11 ビクデザイン事務所
 - 2/5 ビクデザイン事務所
- JCD KANSAI 137号 編集会議
JCD KANSAI 138号 編集会議

研究開発委員会

- '95 9/5 関西国際空港セミナー反省会/事務所移転について/今期担当委員打ち上げ会
- 10/3
- 11/7
- '95 2/6 95年度活動総括/再選挙について/調整年度活動について

特別委員会

- (a) 定例
- '95 7/3 会員名簿データ-会員地域(居住、勤務)調査について
- 8/3
- (b) 事務所移転準備委員会
- '95 10/24
- 11/6
- 11/12 事務所移転に関する各種業務整理・引越し
- 11/24
- 11/29
- (c) 新事務所開設準備委員会
- '95 11/6
- 11/24 新事務所開設のための各種業務マニュアルづくり(連絡システム、(12/4)会計報告等)
- 12/11 JCD関西支部活動化案(新組織)
- '96 2/13

関西支部役員会

- '95 9/8 事務所移転について/新事務所について/95年度決算について
- 11/6
- 12/4 全国総会について

組織委員会

- '95 12/11 総会までのスケジュール
- '96 1/17 総会当日の担当確認及びスケジュール
- 1/19 当日設営・進行の確認 他

Needs & News

編集後記

年末・年始の編集は時間に追われる。昨年は阪神大震災、今年は不景気のため、退会者が増えて、協会に対する認識が薄くなっている。広告スポンサーもしぶとい。そんな中でやっとこぎつけた感がある。ご協力いただいた方々、ありがとうございました。(高城 記)

担当グループ
高城・岡・水野・大石・吉岡・別役・原田

新カーペット

大阪ショールームにてあなたのお部屋づくりをお手伝いできるようスタッフ一同お待ちしております。

サンゲツ

●大阪ショールーム 〒531大阪府北区大淀中1-1-88
梅田スカイビルタワーウエスト6F TEL.06-440-5011

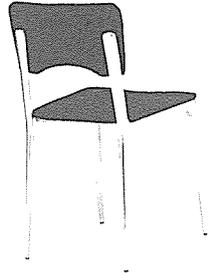
A L M A series

COSMO

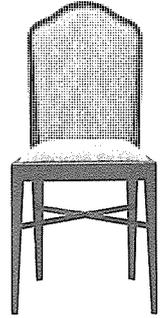
AIDEC

株式会社アイデック/大阪市西区新町1-10-2 大阪産業ビル
Phone.06-534-0258 Fax.06-532-4876 担当:正木

Needs
&
News



ひとつひとつが、
印象派。



abard

本社ショールーム 〒556 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06(644)5541(代)
東京支店 〒123 東京都足立区鹿浜5丁目5-18 ☎03(3855)4711(代)
名古屋営業所 〒458 名古屋市中区錦2丁目264 ☎052(624)6660(代)

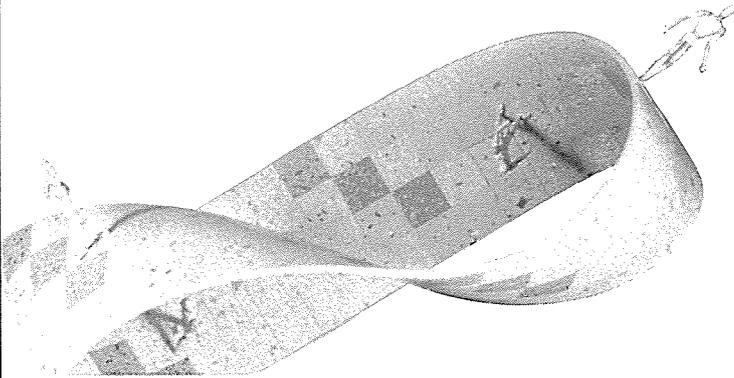
KINOSHITA
株式会社エノック

商品管理センター 〒578 東大阪市若江東町4丁目3-1 ☎06(725)3031(代) 出雲工場 〒693 島根県出雲市長浜町516-45 ☎0853(28)0311(代)

床を創る
TAJIMA

人・歩・く

いつからだろう。
人が、歩きはじめてのは。
どうしてだろう。
地球に重力があるのは。
いつからだろう。
人が、靴をはくようになったのは。
どうしてだろう。
屋根の下に、人が暮らすようになったのは。
きつと、これからも
人は、歩きつづける。
人が歩きつづける限り
タジマは、これからも床づくりです。



株式会社 タジマ

営業本部 〒101 東京都千代田区岩本町3-11-13
☎03-3866-6101 FAX03-3862-5908

東京営業所 〒101 東京都千代田区岩本町3-10-12山源ビル
☎03-3861-3101 FAX03-3861-3615

大阪営業所 〒550 大阪市西区京町堀1-10-5
☎06-441-5951 FAX06-444-2596

HUMAN WORKS
タジマは「H-WORK」で人と仕事。

NEW WAVE. A SENSE OF LIFE
KOIZUMI



これがGマークの精度。

'94グッドデザインに選定されたJスポットは、光制御の命ともいえる反射板(BBミラー)がすごい。これまでにない高い精度と効率で、スポットの光は拡散することなくターゲットに集中。キレイのいい配光とシャープな輪郭で、ドラマティックな光演出を実現します。

J-SPOT

94グッドデザイン
選定商品

小泉産業株式会社 本社 〒541 大阪市中央区備後町3-3-11 TEL. 06-262-1369 FAX. 06-262-1490

Needs & News

設計・施工・石材販売

G・S・C グレート・ストーン・コーポレーション

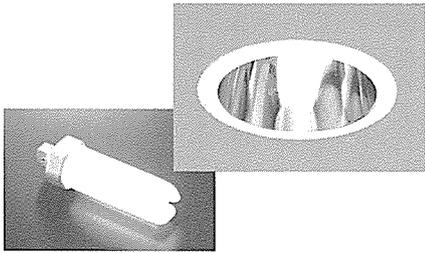
建物の内・外装の石貼り工事及び本石規格石材等の材料加工販売をしております。また、カットサンプルをご用意しておりますので、ご請求ください。

〒573-01 枚方市津田2586-58

TEL. 0720-59-8159

FAX. 0720-59-2981

担当：上 田



明るさ約2倍、寿命約1.5倍 ダウンライトの新定番FHT

コンパクト蛍光灯の魅力であるランニングコストの安さはそのままだに、さらに明るく長寿命な6本管タイプのFHTランプ。従来と比べ約1.5倍(10,000h)のランプ寿命を実現、しかも、ランプ特性をいかした器具設計で明るさも約2倍にアップ、少ない灯数で効率よく配灯できるため、大幅なコスト削減を可能にしました。



maxray

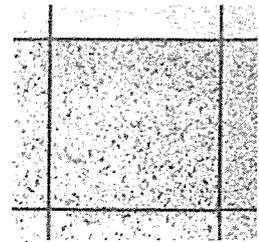
マックスレイ株式会社
大阪支店
TEL/06-967-0123
FAX/06-967-0837



INTER LIVING co., ltd

〒151 東京都渋谷区代々木4-17-3-203
TEL 03-3379-7379 FAX 03-3379-0505

貼る・石材調外装仕上材 フレッグスシート



石材調吹付材と粘着ゴムシートを複合した、まったく新しい壁用仕上材です。プライマーを塗布し、押圧するだけで御影石を積み重ねたような豪華な石張り壁が出来上がります。

商品説明書をご用意しておりますので、ご請求下さい。

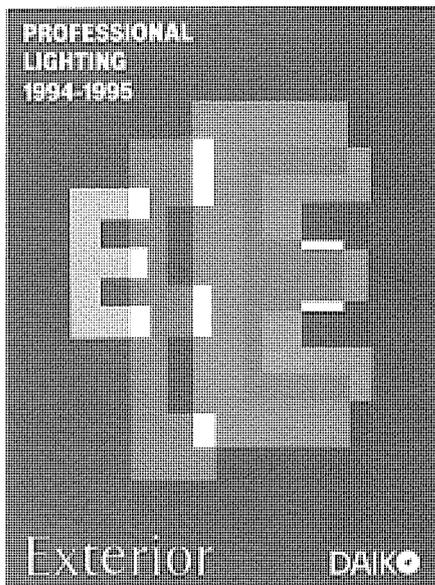


世界長株式会社

化成品事業部 開発部

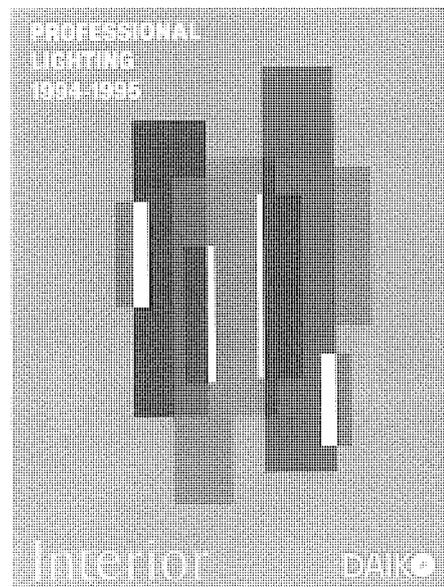
TEL:06 (453)8648

FAX:06 (453)8797



エクステリア編

個性と感性が、
発光します。



インテリア編

商業施設、店舗用照明器具カタログ「プロフェッショナルライティング 1994-1995」〈インテリア編〉〈エクステリア編〉を発刊いたしております。ご希望の方はご請求ください。
大光電機株式会社 本社営業企画室 古川 Tel.(06)972-7880 Fax.(06)972-8870

Needs & News



小さなスペースでもパワーを発揮する、コンパクト設計の本格派。
 組み合わせは自由自在。ご予算やレイアウトに合わせてシステムアップも思いのまま。
 操作はやさしく、施工も簡単。プロ並の照明が手軽に実現できます。

株式会社 日照

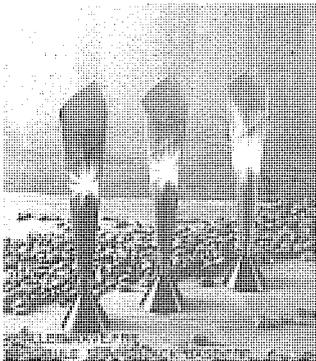
〒566 大阪府摂津市鶴野 3-8-7
 TEL. 0726-34-1231 FAX. 0726-34-1239



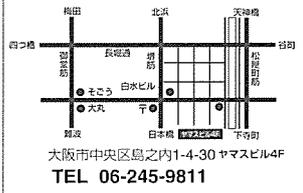
「オー・バイ・オー」それは自然美と造形美のハーモニー。
 オブジェ+スクリーンの新しいモニュメント

自然の草木をイメージに開発されたオブジェ「オー・バイ・オー」それは味気ない都市空間に心地よい自然の清涼を与えてくれるオブジェです。
 モチーフは「GAMA」、「CALLER」の2タイプ。素材やサイズが選べるイーゾーダーシステムの高いオリジナル性の高いオブジェです。「回う」、「重ねる」、「繰り返す」などの様々なかたちに変化するオブジェは建築空間にスクリーンとして新しい自然の造形美を提供します。

OXOギャラリーには、オーバイオーのオブジェや照明が常設されています。現物を確認ご希望の方や詳しい資料についてのお問い合わせは下記へお願いいたします。

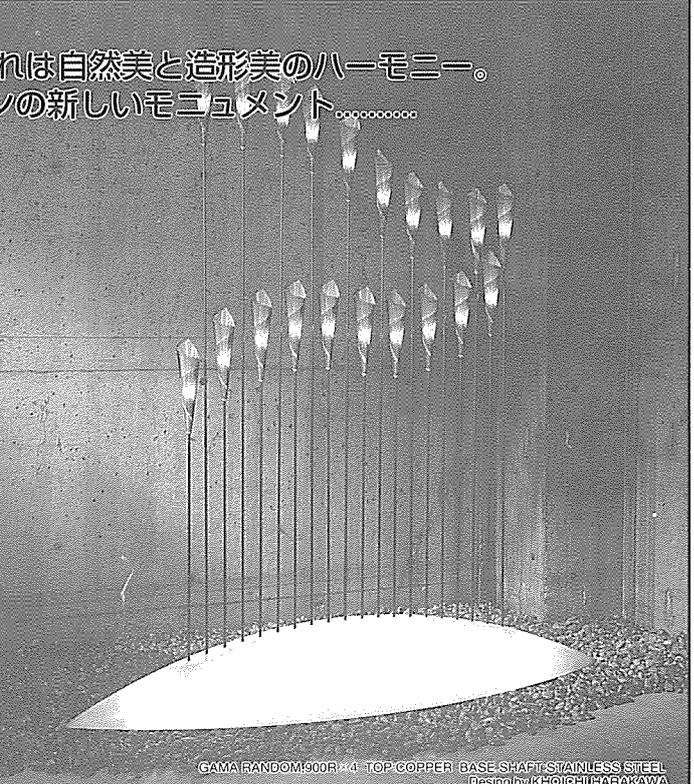


OXOギャラリー開設

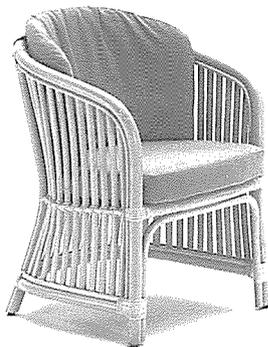


代理店募集中

詳しくは下記電話番号でお問い合わせください。
 エヌ・エス・ケー ニシダ工業株式会社
 〒557 大阪市西成区玉出西1-18-16 TEL06-661-9800

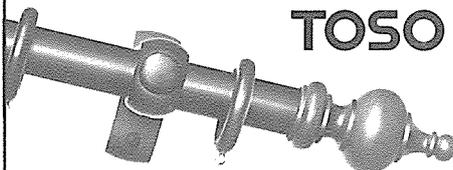


GLAMOROUS LIFE
CASABLANCA®



株式会社村田合同

西日本セールス
 〒542 大阪府中央区東心斎橋1-1-12 ひまわりビル3F
 TEL.(06)245-0321代 FAX.(06)245-0324
 本社 〒123 東京都足立区堀之内1-20-3
 TEL.(03)3897-2211代 FAX.(03)3857-1366代
 西日本セールス 担当: 西岡、平松



TOSO

ナチュラルな
 素材感を楽しむ
 ウィンドウトリートメント。

カーテンレール
 ニューウッド22・28・35
 木肌の温りを生かした天然木を使った装飾カーテンレール。キャップのデザインは3タイプ。カラーは、建具・床材・家具などの色調にマッチする全6色をご用意しました。

この他、トソーの窓辺を飾るアイテムには、さまざまなデザイン・素材感・色合いなど…あなたのお部屋の求めるイメージに最適な商品が揃っています。

トソー株式会社

大阪支店
 大阪府中央区南船場2-3-2南船場ハートビル13F TEL.06-260-0821

Idea
 PRINTING Co. Ltd.

あらゆるニーズを的確にとらえ
 柔軟な発想で形にする

カタログ
 ポスター
 カレンダー
 書籍出版

あいであプリンティング(株)

〒536 大阪市城東区諏訪3丁目5-32
 TEL. 06-961-2181(代) FAX. 06-961-2183

★ JCD KANSAI は当社で印刷しております★

長い間ご苦労様でした【編集委員会一円】

当社従来品比
1/4サイズ、
ナショナル高輝度誘導灯。

原寸大
コンパクトスクエア
100×100mmタイプ



スリムさにも「注目」。

効率の良い導光方式だから可能になった、薄さ13mm。しかも、表示面輝度が高く、視認性も十分に確保し、洗練された建築空間にスッキリ調和するフォルムです。

① スリム&コンパクト

ランプ直径4mmの小さな冷陰極蛍光灯を採用したため、薄さ13mmとスリムで有効表示面積も約1/4(従来品比)と小型化。

② 高視認性

高輝度の新光源と効率の良い光学設計で、表示面輝度は約1.5倍(従来品比)にアップ、誘導効果の高い視認性を確保。

③ 省エネルギー

新光源と新開発AC/DC兼用インバータの組合せで、消費電力を約1/3(従来品比)に抑え、大幅な省エネが実現しました。

④ 省メンテナンス

ランプ寿命は約20,000時間の長寿命設計でメンテナンスを省力化。ランプモニター付で交換時期もひと目でわかります。



通産省選定グッドデザイン'94地球にやさしいデザイン賞受賞。
●環境との調和に配慮した商品として評価されました。

写真は 天井埋込型 10形(小形相当) FA11455ENL(片面型) 標準価格30,000円(税別)

ナショナル
(高輝度誘導灯)
コンパクトスクエア

●詳しい資料を差しあげます。……………〔〒571〕大阪府門真市門真1048
松下電工・電機マーケティング部「コンパクトスクエア」係 ☎(06)908-1131

National 松下電工